

と仕訳する。

ただ、決算時において、購入した消耗品の未使用の在庫を確認し、未使用分を次期に繰り越す資産として、消耗品勘定（資産）に振り替えなければならない。たとえば、決算時に未使用の消耗品が6,500円あった場合、

(借) 消耗品 6,500 (貸) 消耗品費 6,500

と仕訳する。

### 3 棚卸表の作成

具体的な決算整理事項の処理をするうえで、決算整理事項を一覧表にした棚卸表を作成すると、一目で全体が把握でき便利である。その具体例を以下に示す。

#### 棚卸表

XX年12月31日

勘定科目	摘要	内訳	金額
繰越商品	A商品 20個 @ ¥ 1,000	20,000	45,000
	B商品 10個 @ ¥ 2,500	25,000	
現金過不足	現金不足分の不明分		200
貸倒引当繰入金	売掛金期末帳簿残高	350,000	335,500
	貸倒れ5%を見積る	14,500	
有価証券評価損	(株) 関西商事株式		300,000
	原価@ ¥ 88,000×60株 時価@ ¥ 83,000×60株	5,280,000 4,980,000	
減価償却費	備品 帳簿価額 ¥ 800,000, 残存価額 10% 耐用年数 20年の定額法		36,000
消耗品	事務用消耗品 未使用高		6,500
未払地代	未払3ヶ月分		30,000
前払保険料	未経過2ヶ月分		20,000
未収利息	貸付金 ¥ 1,000,000 (年2%) の一部		7,000
前受家賃	未経過3ヶ月分		90,000
			870,200

### 4 8桁精算表の作成

第4章 簿記一巡の手続き(34頁参照)で説明したように、前節で説明した棚卸表に基づき、任意ではあるが8桁精算表が作成される。

簡単に8桁精算表の作成手順を説明すると、次のようになる。

- ・ 期末の残高試算表の金額を8桁精算表の残高試算表欄に転記し締め切る。(貸借合

計は一致する。)

- ・ 前節で説明したように棚卸表にまとめた決算整理事項から、決算整理仕訳を行い、8桁精算表の整理記入欄に書き入れ締め切る。なお、必要に応じて8桁精算表に新しい勘定科目を設定する。(貸借合計は一致する。)
- ・ 整理記入欄を締め切った後に、勘定科目の収益・費用の諸勘定を8桁精算表の損益計算書欄に、資産・負債・純資産の諸勘定を8貸借対照表欄に転記する。この作業において、決算整理事項に関わる勘定科目は金額を調整する必要がある。
  - 残高試算表欄と整理記入欄の金額がそれぞれ貸借のどちら側にあるかを確認し、同じ側にある場合は両者を合算した金額を記入し、異なる場合は整理記入欄の金額を差し引いた金額を記入する。
- ・ 8桁精算表の損益計算書欄の借方・貸方をそれぞれ合計し、差額を当期純利益または当期純損失として記入し締め切る。
- ・ 次いで、8桁精算表の貸借対照表欄の借方・貸方をそれぞれ合計し、差額を当期純利益または当期純損失として記入し締め切る。
  - この時に、損益計算書欄と貸借対照表欄の当期純利益(もしくは当期純損失)の金額は一致する。一致しない場合は、作成作業に誤りがあると考えられる。

次に、先の棚卸表(決算整理事項)を使って8桁精算表の例を示すこととする。まず、決算整理仕訳は次のようになる。(本章 2 決算整理手続き, 94-99頁を参照)

(借) 仕 入	30,000	(貸) 繰 越 商 品	30,000
繰 越 商 品	45,000	仕 入	45,000
(借) 雑 損	200	(貸) 現 金 過 不 足	200
(借) 貸倒引当金繰入	14,500	(貸) 貸 倒 引 当 金	14,500
(借) 有価証券評価損	300,000	(貸) 有 価 証 券	300,000
(借) 備品減価償却費	36,000	(貸) 備品減価償却累計額	36,000
(借) 消 耗 品	6,500	(貸) 消 耗 品 費	6,500
(借) 支 払 地 代	30,000	(貸) 未 払 地 代	30,000
(借) 前 払 保 険 料	20,000	(貸) 支 払 保 険 料	20,000
(借) 未 収 利 息	7,000	(貸) 受 取 利 息	7,000
(借) 受 取 家 賃	90,000	(貸) 前 受 家 賃	90,000

## 精 算 表

XX年12月31日

勘定科目	残高試算表		整理記入		損益計算書		貸借対照表	
	借方	貸方	借方	貸方	借方	貸方	借方	貸方
現金	757,800						757,800	
当座預金	512,000						512,000	
売掛金	350,000						350,000	
貸倒引当金		3,000		14,500				17,500
有価証券	5,280,000			300,000			4,980,000	
繰越商品	30,000		45,000	30,000			45,000	
貸付金	131,000						131,000	
備品	800,000						800,000	
備品減価償却累計額		288,000		36,000				324,000
買掛金		255,000						255,000
借入金		400,000						400,000
資本金		6,268,000						6,268,000
売上		1,300,000				1,300,000		
受取利息		13,000		7,000		20,000		
受取家賃		360,000	90,000			270,000		
仕入	800,000		30,000	45,000	785,000			
支払地代	90,000		30,000		120,000			
支払保険料	120,000			20,000	100,000			
消耗品費	16,000			6,500	9,500			
現金過不足	200			200				
	8,887,000	8,887,000						
雑損			200		200			
貸倒引当金繰入			14,500		14,500			
有価証券評価損			300,000		300,000			
備品減価償却費			36,000		36,000			
消耗品			6,500			6,500		
未払地代				30,000				30,000
前払保険料			20,000			20,000		
未収利息			7,000			7,000		
前受家賃				90,000				90,000
当期純利益					224,800			224,800
			579,200	579,200	1,590,000	1,590,000	7,609,300	7,609,300